



請 願 書

(請願名)

TPP 交渉に関する国会決議の順守を求める意見書提出方請願

紹介議員

米沢市議会議員 高橋 壽

” 我妻 徳雄

”

”

”

”

”

”

”

請願者住所

米沢市笹野町 2595

氏 名 (団体の場合は団体名及び代表者名)

米沢市農民組合

組合長 加藤 孝一



印

電 話 (38) 3981

平成 27 年 6 月 4 日

米沢市議会議長 様

〔請願趣旨〕

4月28日の日米首脳会談では、「日米2国間協議での大きな進展を確認し、早期妥結に向けた協力を再確認」しました。16日にアメリカ議会に大統領貿易促進権限（TPA）法案が提出されたことを契機に、日米2国間協議は大きく進展し、牛肉の関税を10年余り掛けて38.5%から10%前後まで引き下げる、豚肉の関税1キロあたり最大482円から50円前後まで引き下げることや、緊急輸入制限（セーフガード）についても「大枠合意」、また、米国産米の「特別輸入枠」を設定することが固まっており、米国側の主食米・加工用米をあわせた21.5万トンの要求に対して、日本側は5万トンの抵抗していると報道されています。

いずれも米や牛・豚肉などを重要品目として「除外又は再協議」を求めた平成25年4月の国会決議に違反していることは明白であり、重大な譲歩提案はただちに撤回すべきです。

日米両国は、日米協議を前進させTPP全体の妥結の推進を図っています。

重要品目の大幅譲歩が明らかになった以上、国会決議を守り、TPP交渉からの撤退を決断するしかありません。

以上の趣旨から、下記の事項について地方自治法第99条の規定にもとづく意見書を、政府および関係機関に提出してくださるよう、地方自治法第124条の規定により請願いたします。

〔請願項目〕

- 1、TPP交渉に関する国会決議を順守し、守れない場合は、交渉から撤退すること。